

2024年（令和6年度）病院勤務医の負担軽減及び処遇改善に資する計画

●医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性について提言するための責任者：事務長（後藤孝志）

2024.4.1

2025.4.1

施設基準項目	問題点の抽出	施設基準が求める具体的な業務等	新規・既設	令和5年度の評価	計画	具体的な取り組み	評価
医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の具体的な内容	医師以外の職種でも実施可能な業務が多い	初診時の予診の実施	既設	◎	医事課職員が用紙を患者へ配布し、患者記載後回収し看護師がトリアージを実施する。	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		静脈採血等の実施	既設	×	検査技師で出来る看護師業務のタスクシフト推進と実施。（新規研修修了者増員）	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		入院の説明の実施	既設	○	入院が決まった時点で、看護師、社会福祉士コンシェルジュ等が患者に対して実施する。	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		検査手順の説明の実施	既設	◎	検査が決まった時点で看護師、医師事務作業補助者等が、患者に対して実施する。	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		服薬指導	既設	◎	入院患者に対して病棟配置の薬剤師が患者に対して実施する。	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		診断書等作成業務	既設	◎	医師事務作業補助者が書類の代行入力作成を行う。	電子カルテ及び各種書類へ左記の計画を継続運営。必要に応じて改善を図る。	
		診察・検査予約業務	既設	◎	医師事務作業補助者による医師診察支援・検査予約業務の代行。	外来等での実施。左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		診療録の記録支援	既設	◎	医師事務作業補助者による、医師・看護師等の記録業務に積極的な支援を実施。	予約検査検索、退院サマリー編集作業、入院診療計画確認作業。上記を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
学会等、関係団体に提出するデータ作成支援業務	既設	◎	医師事務作業補助者によるデータ作成者の育成。	医師指示によるデータ編集、各科NCD、整形、がん登録者の増員、育成。上記を継続運営し、必要に応じて改善を図る。			
病院勤務医の勤務体制等に係る取組（2項目以上）	医師の勤務上の負担が大きい	① 勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施	既設	◎	現状の勤務計画において連続当直が行われていないかを確認し、問題があれば変更する。	主当直は週6/7日に非常勤医師で実施しており、副当直もほぼオンコールに改善。引き続き継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		② 前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休憩時間の確保（勤務時間インターバル）	既設	◎	現状の勤務において前日の終業と翌日の始業時刻の間に一定の休憩時間が確保されているかを確認し、問題がないかを検討。	勤務状況を確認し、現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		③ 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮	既設	◎	現状、予定手術前日の当直において問題がないか検討。	1か月医師予定表、タイムプロ等にて確認し現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		④ 当直翌日の業務内容に対する配慮	既設	◎	現状の勤務において当直翌日の業務内容において問題がないか検討。	1か月医師予定表、タイムプロ等にて確認し現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		⑤ 交代勤務制・複数主治医制の実施	既設	◎	現状の交代勤務などを継続実施。	現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
		⑥ 育児・介護休業法の規定による措置等を活用した短時間正規雇用医師の活用	既設	◎	育児・短時間正規雇用医師の活用を推進する。（60歳定年後の短時間再雇用等）	現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	
その他	電子カルテの部署間運用の調整が必要	診療録管理委員会議で調整	既設	◎	他職種からなる診療録管理委員会議を介して、効率的な運用を調整する。	必要時、随時実施。	
	医師事務作業補助者の確保が必要	131/15=8.73 ∴9名が必要	既設	○	定期的に人数管理をする。	勤務表に基づき、非常勤は常勤換算を行い算出する。年間救急入院患者数800名を目指していく。	
	20:1→15:1を目指す	3年以上の経験者 50%必要	既設	◎	定期的に経験者3年以上の人数管理をする。	経験年数50%を確認し算出する。	
外来患者、救急搬送患者が多い	地域機関との連携、地域看護師病棟配置等の取組み強化	既設	△	地域連携室が外来紹介及び入院退院支援等積極的な病棟・外来支援の実施	地連看護師での病棟負担軽減、開放型病床の稼働、開業医→外来→入院までの積極的な調整を図る。		

評価：◎よくできた、○できた、△出ていない項目がある、✖できていない